



「文化財防火デー」  
に伴う防災訓練を実施



NOGATA・KURATE FIRE DEPT.

直方・鞍手消防本部

**昭和** 44年1月26日に、現存する最古の木造建築物である法隆寺（奈良県斑鳩町）が火災になったことを契機に、毎年1月26日が「**文化財防火デー**」と定められました。この「**文化財防火デー**」は、文化財を火災、震災、その他の災害から守るとともに、国民の文化財愛護に関する意識高揚を目的としています。

直方・鞍手消防本部では、平成31年1月25日、26日にわたり、宮若市下「**日吉神社**」、鞍手町長谷「**長谷観音**」、小竹町赤地「**大租神社**」にて、火災を想定した訓練を実施しました。訓練を行った神社は宮若市指定有形民族文化財や国指定重要文化財に指定されている等、当消防本部管内の貴重な文化財となっています。

今後も住民皆様の防災意識を高め、普及啓発活動を行っていきます。



## ～日吉神社（宮若市）～



～長谷観音（鞍手町）～



～大租神社（小竹町）～



NOGATA-KURATE FIRE DEPT.  
直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部

